

ひろしまけん 交通指導員だより

2023.7
第58号

発行・編集

広島県環境県民局
県民活動課
(交通安全対策室)

〒730-8511
広島市中区基町10-52
TEL 082 (513) 2723
FAX 082 (227) 2549

広島県交通対策協議会が定めた**三つの運動日**を知っていますか？
～それぞれの運動日に交通安全の取組みを～

★毎月1日「自転車安全利用の日」



近年、通期や通学など、日常生活においても、自転車の利用ニーズが高まっています。その一方で、全国的に、自転車の危険な運転や自転車事故に伴う高額賠償事例も発生しています。

★自転車も交通ルール・マナーを守るとともに、万が一に備え、ヘルメットを着用し、自転車保険に加入しましょう。

★毎月10日「高齢者の交通安全の日」



近年、交通事故によって亡くなられた方のうち、**約半数以上を高齢者の方が**占めています。

★高齢者に対する「思いやり運転」を心掛けましょう。

★夜間は明るい色の服を着用したり、LEDライト・反射材用品を活用しましょう。

★毎月20日「飲酒運転根絶の日」



飲酒運転による交通事故は、**依然として後を絶ちません。**

少量の飲酒であっても身体能力は低下し、見落としや反応時間が鈍くなります。

★少量であっても、飲んだら乗らない！ ★運転する人には飲ませない！

★飲んだ人には運転させない！

飲酒運転根絶に向けて！～ゼロテストにチャレンジ！～

「HIROSHIMA飲酒運転ゼロPROJECT」（中国新聞社主催）では、「広島県を飲酒運転の知識ナンバーワン県に！」をスローガンに、3月からWEBサイトで、飲酒や飲酒運転に関する問題「ゼロテスト」を実施しています。飲酒運転の事故件数は、減少傾向にあるものの、依然として後を絶たず発生しています。飲酒運転根絶に向け、改めて、飲酒運転に関する知識を高めるために「ゼロテスト」を受験し、飲酒運転根絶を目指しましょう！



提供：中国新聞社(5月28日：朝刊)

湯崎知事も受験しました。

【知事からのメッセージ】

「ふだんの思い込みは意外と間違いだということが、よくわかります。問題にもありますが、飲酒運転は事故の死亡率が飛躍的に高くなり、人の命にかかわる大変危険なものです。自分だけでなく、巻き込んだ相手や家族など、まわりに大変な影響を与えてしまいます。**飲んだら絶対に運転しない・させないを、県民みんな徹底していきましょう！**

HIROSHIMA
飲酒運転ゼロ
PROJECT



ゼロテストQRコード

令和5年広島県交通安全年間スローガン「運転は ゆとりとマナーの 二刀流」

広島県夏の交通安全運動

◆実施期間

令和5年7月11日（火）～20日（木）までの10日間

◆運動重点

①歩行者の安全な通行の確保

- ・歩行者も交通ルールを守りましょう。
- ・横断歩道は歩行者優先です。
- ・夜間は早めにライトを点灯し、上向きライト（ハイビーム）を活用しましょう。

②高齢運転者の交通事故防止

- ・通り慣れた道路でも油断せず、安全をしっかりと確認しましょう。
- ・安全運転サポート車（サポカー）を検討しましょう。

③飲酒運転等の根絶

- ・飲酒運転は、悪質・危険な犯罪です。
- ・飲酒運転を絶対にしない・させないようにしましょう。

④自転車の安全利用の推進

- ・自転車安全利用五則を守りましょう。
- ・自転車ヘルメットを着用しましょう。
- ・自転車保険に加入しましょう。

◆広島県夏の交通安全運動開始式

- ・令和5年7月11日（火）午後3時15分から県庁本館1階ロビーで実施する予定です。



夜間反射材あり 夜間反射材なし

★地域の交通安全活動状況★

【東広島市】交通安全教室

令和5年4月17日、東広島市立原小学校の1年生から3年生を対象に、東広島市の交通指導員さんが、登下校時の道路の渡り方を、実際の横断歩道を用いて、安全な通行方法を指導されました。

また、4年生に対しては、自転車の安全な乗り方を指導されました。



【東広島市】交通安全教室

令和5年4月18日、東広島市立龍王小学校の4年生を対象に、東広島市の交通指導員さんが、自転車を使用して自転車の乗り方や自転車の点検要領などを指導されました。

自転車点検では、合言葉『ぶたはしゃべる』を活用されました。

